

平成29年度 前期選抜の選抜・評価方法

学校番号 118

千葉県立 市原高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

次のアからウの要件を具備している生徒

ア 基本的な生活習慣及び学習における基礎・基本が身についている生徒。

イ 学習活動・学校行事及び部活動等に意欲的に取り組む生徒。

ウ 思いやりがあり、積極性・向上心に優れ、将来社会に貢献できる生徒。

2 選抜資料

(1) 学力検査	得点で評価する。
(2) 調査書	各評価項目の評価をもとに、数値等で評価する。
(3) 面接 (第2日の検査)	個人面接 面接委員2名で1人あたり約5分

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査 (500点満点)

評価項目	評価基準
学力検査	学力検査5教科の得点の合計で評価する。

(2) 調査書 アの数値に、イ～カについて加点(上限165点)したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	必修教科の評定の全学年の計の合計値
イ 出欠の記録	第1学年から第3学年までの欠席日数の合計によって評価する。
ウ 行動の記録 エ 特別活動の記録 オ 部活動の記録 カ 特記事項	実績の内容等により評価する。
キ 総合所見	記載事項を参考にする。

(3) 面接(第2日の検査)

(A～Dの4段階で評価し、全体を200点として評価する)

評価項目	評価基準
ア 志望の動機 イ 学習意欲等 ウ 特別活動等	2名の面接委員がそれぞれA～Dの4段階で評価し、 各段階を数値換算して200点満点で評価する。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

公立高等学校入学者選抜実施要項に従い選抜する。上記3の評価項目及び評価基準に基づき、「学力検査の結果」、「面接の結果」、「調査書の得点」の合計点で全受検者を順位付けする。本校生徒としてふさわしいかという観点から総合的に判定し、入学許可候補者内定者を決定する。

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜のための資料に加え、提出されたことにより、不利益な扱いをすることがないように十分に留意する。

5 その他

過年度生については、話を聞く機会を設ける。

平成29年度 後期選抜の選抜・評価方法

学校番号 118

千葉県立 市原高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 学力検査	得点で評価する。
(2) 調査書	各評価項目の評価をもとに、数値等で評価する。
(3) 面接	個人面接 面接委員2名で1人あたり約5分

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
学力検査の成績	学力検査5教科の得点の合計で評価する。

(2) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	必修教科の評定の全学年の計の合計値
イ 出欠の記録 ウ 特別活動の記録 エ 部活動の記録 オ 特記事項 カ 総合所見	記載事項を参考にする。

(3) 面接検査

評価項目	評価基準
受検態度、意欲、服装等及び志願動機等	「受検態度」及び「高校生活に対する意欲」等を観点とし、A～Dの4段階で評価する。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

公立高等学校入学選抜実施要項に従い、A組となる者は入学許可候補者とする。A組に属さない者はB組とし、すべて審議の対象とする。B組となる者については算式2で求めた数値、面接検査の結果及び調査書を資料として総合的に判定する。

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜のための資料に加え、提出されたことにより、不利益な扱いをすることがないように十分に留意する。

4 その他

過年度生については、話を聞く機会を設ける。